



専修大学外国語教育研究室主催 第48回外国語教育研究会

〈虹の彼方〉にあるイギリスの現在

-性的マイノリティの幸福論-

講師：入江敦彦
エッセイスト・小説家

2016.5.14

15:00-16:30

専修大学神田キャンパス

542教室

(5号館 4F)

京都出身でロンドン在住のエッセイスト・小説家の入江敦彦氏を迎え、講演会を開催します。

京都およびイギリスの住民性や文化に関するエッセイを多数執筆している入江氏は、自分がゲイであることを公表しつつ文筆活動を行っています。

セクシャル・マイノリティとして異文化の中に飛び込んでいった経験、ロンドンでの日常、出版社との交渉、ノン・ネイティブ・スピーカーが英語を通じさせる方法…等について語っていただきます。

Photo by Joseph 'morningstar' O'Rourke

入江敦彦 ■ 京都生まれ。多摩美術大学卒業後、MICHIKO LONDON (ミチコ・ロンドン) のコーディネーターを経て1992年に渡英、日本語・英語での著述活動に従事。2005年、京言葉の持つ複雑なニュアンスを明快に解き明かす『イケズの構造』がヒット。以降、「京のもの」を次々と出しつつ、『ゲイ・マネーが英国経済を支える?』(洋泉社、2008)など、イギリスの社会・文化についての著作も多数。同性パートナーのイアン・ハミルトン氏と結婚、ロンドン在住。

参加無料・申込不要

問い合わせ先：専修大学CALL事務室

✉ i_call@acc.senshu-u.ac.jp
☎ 044-911-0502